

5. 日本数学会賞建部賢弘賞授賞者について

本賞の第10回にあたる2005年度授賞者の推薦募集は、会報115号で行いました（「数学通信」第9巻第3号）。9月16日の記者会見で発表した受賞者と業績は次の8名の方々です。（五十音順，敬称略，所属は受賞時点のものです）

特別賞

本多 宣博（東工大理工，助教授）：ツイスター空間と自己双対4次元多様体
柳下 浩紀（東京理大理工，助手）：非線形拡散方程式の解の挙動に関する研究
山ノ井克俊（京大数理研，助手）：ネヴァンリンナーアルフォース理論の新展開

奨励賞

伊藤 哲史（京大，学振PD）：代数幾何学における数論的方法
太田 慎一（京大理，助手）：距離空間上の幾何と解析
高木 俊輔（九大数理，助手）：正標数の手法による特異点の研究
高橋 雅朋（北大，学振PD）：微分方程式及び微分幾何学への特異点論の応用
中島 徹（静岡大工，助教授）：変分法による調和写像の特異点のまわりの漸近挙動の研究